

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

株式会社プレパレーション

② 施設・事業所情報

名称：港南台つばさ保育園	種別：認可保育園
代表者氏名：大井 正男	定員（利用人数）：60名（58）名
所在地：横浜市港南区港南台6-3-16	
TEL：045-370-8386	ホームページ： https://www.npokizuna.org/kounandai/
【施設・事業所の概要】	
開設年月日	2013年4月1日
経営法人・設置主体（法人名等）：特定非営利活動法人 きずなの会	
職員数	常勤職員： 14 名 非常勤職員 7名
専門職員	（専門職の名称） 15名 栄養士 1名
	保育士 13名 管理栄養士 1名
施設・設備の概要	（居室数） （設備等）
	保育室 3室 子どもトイレ 2ヶ所
	遊戯室 0 大人トイレ 1ヶ所
	更衣室 1ヶ所 園庭 有(○) 無()
	事務室 1ヶ所 その他
	調理室 1ヶ所

③ 理念・基本方針

保育理念

- 1 「人は人の中で成長し、変化する」と信じ、子どもの生きる力の土台を育む。
- 2 子ども一人一人を大切にし、その最善の利益の実現に向け、努力する。
- 3 保護者の子どもに対する思いを受け止め、ともに子どもの育ちを支える。

保育方針

- 1 個別性に配慮し、意欲を持って活動に取り組めるように工夫する。
- 2 発達と社会化のプロセスを理解し、それが保障される環境を創造する。
- 3 子ども自らが考え、判断し、行動できるような働きかけをする。

④ 施設・事業所の特徴的な取組

- ・ 1, 2歳児育児担当制保育
- ・ 異年齢保育（幼児クラス）
- ・ 給食は和食が基本
- ・ 園庭が人工芝（ケガの少ない環境）
- ・ ゆとりのある職員配置

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	2023年6月9日（契約日） ～ 2024年1月19日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	3回（2018年度）

⑥ 総評

◇ 特長や今後期待される点

- ・ 乳児クラスは担当制を取り入れ、こどもの安心・信頼・情緒の安定に繋げています
- 園では、1・2歳児クラスで担当制を取り入れている為、1人の保育者が担当する

こどもの人数は、1歳児は3名、2歳児は4名となっています。

外遊びから戻ってきた場面を観察しましたが、靴を脱ぐ、食材を観る、入室して手を洗うなどの一連の行動が非常に穏やかにこどものペースでおこなえており、保育者とこどもの信頼関係の強さが感じられました。また、こどもの様子に合わせて食事や昼寝の時間を調整し、一人ひとりと丁寧に関わられることを職員自身も評価しています。

「港南台つばさの担当制を作ろう」という思いで、職員はこどもに寄り添い手厚い保育を目指しています。乳児期に育まれた大人への信頼感が、幼児に上がった時は異年齢の友だちとの関係に繋がるよう、園全体で取り組んでいます。

- ・給食は国産食材にこだわり和食を基本としています

園では、食べることはこどもにとって必要なことで、生活の中の楽しみの一つと考えています。食は文化を伝える場面であるとの考えにより、ごはん、味噌汁、魚、野菜のおかず(煮物、和え物など)と和食中心の給食を提供しています。週3日は魚の日を設けており、豆類や乾物も多く取り入れるなど保護者からは家庭ではなかなか調理しない食材を使っの給食に喜ばれています。園では、こどもが魚料理を美味しく食べられるよう調理方法や味付けを工夫しており、人気メニューの試食会の実施などの取り組みをしています。

- ・新しいことにも挑戦していこうと、取り組みを始めています

園は、職員の勤続年数が長く、人間関係も良好な風通しの良い環境です。保育やこどもについて、休憩時間などにも気軽に話し合え、ひとりで悩みなどを抱え込まず保育が出来る点を評価する職員が多数居ます。保育の振り返りはおこなっているものの、更に一步踏み込んだ新しいことへの挑戦や変革、新たな提案が少ないことを改善したいという意見も聞かれます。

時代も環境も変化している今、園が日々行っている「こどもと大人たちがゆったりと紡ぐ毎日の営み」はこれまでと同様に大切にしながらも、いつも通りの繰り返しにならないよう、更に新しいことを取り入れ、チャレンジしていく姿勢を一人ひとりが持つことで、より質の高い保育を目指せると思われます。

- ・職員が働きやすい環境づくりに取り組んでいます

園は、法人の基本理念「保護者が安心して子どもを託せ、職員が生き生きと働くことができ・・・」からスタートしています。園長は職員が働きやすい職場となるように常にコミュニケーションを図っており、職員の勤続年数は長く安定した運営がおこなわれています。園では、職員の業務負担軽減を図るため保育業務のICT化の導入の検討をしており、職員の意欲の向上を図りながら働きやすい職場づくりが期待されます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

事業計画の中で長期計画が満足するものでなく、保護者、職員に徹底できず今後の課題とします。日常の保育に対する保護者、職員の理解度はほぼ満足する結果が得られたと感じました。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり